

平成24年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年2月6日

上場取引所 大

上場会社名 協立電機株式会社

コード番号 6874 URL <http://www.kdwan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西 雅寛

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長

(氏名) 中木 照雄

TEL 054-288-8888

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第2四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第2四半期	13,090	24.7	280	288.4	334	197.2	145	137.7
23年6月期第2四半期	10,493	5.2	72		112		61	

(注) 包括利益 24年6月期第2四半期 55百万円 (%) 23年6月期第2四半期 119百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年6月期第2四半期	44.05	
23年6月期第2四半期	18.28	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年6月期第2四半期	19,783	6,292	30.7
23年6月期	16,388	6,337	37.3

(参考) 自己資本 24年6月期第2四半期 6,069百万円 23年6月期 6,108百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年6月期		0.00		25.00	25.00
24年6月期		0.00			
24年6月期(予想)				27.50	27.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	28,000	31.8	650	470.7	750	290.6	350	216.8	106.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料4ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年6月期2Q	3,641,000 株	23年6月期	3,641,000 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

24年6月期2Q	344,066 株	23年6月期	335,866 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

24年6月期2Q	3,301,567 株	23年6月期2Q	3,348,167 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	3
（3）連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
（1）四半期連結貸借対照表	5
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
（4）継続企業の前提に関する注記	11
（5）セグメント情報等	11
（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、震災後に大きな影響を受けた国内製造業が徐々に復旧して立ち直りを見せていた矢先にタイで洪水が発生し、これにより一部産業では部品や輸入製品の供給不足による生産、販売の低下が起こり、さらに欧州の金融不安が一段と深刻さを増し、米国及び中国等の主要国経済も停滞が一段と進んだことによる円高が追い討ちをかけるというマイナス面を強く受ける一方、震災からの復興需要が国内の生産・販売を押し上げ、さらに製造業の海外移転が加速されて、これにより新規需要が創出されるという強弱双方のファクターが入り乱れる状況下で推移いたしました。

当社グループとしましては順調に回復する国内の設備投資を確実に取り込み取引拡大に繋げた一方で、海外への製造設備移転に伴う新規設備投資需要も海外拠点との協業により積極的に取り込んだことにより、当第2四半期連結累計期間は増収増益となり、順調に推移いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は130億90百万円（前年同四半期比24.7%の増）となり、損益面としましては、営業利益が2億80百万円（同288.4%の増）、経常利益が3億34百万円（同197.2%の増）、四半期純利益が1億45百万円（同137.7%の増）となりました。

なお、当社グループのセグメント別概況は次のとおりです。

< インテリジェントFAシステム事業 >

インテリジェントFAシステム事業では、海外向けを中心に新規設備投資需要が旺盛であったこと、大型新製品の発売が開始されたこと等の要因により好調に推移しました。

以上の結果、インテリジェントFAシステム事業の当第2四半期連結累計期間における売上高は48億87百万円（前年同四半期比43.0%の増）、営業利益は80百万円（前年同四半期は0百万円の営業損失）となりました。

< IT制御・科学測定事業 >

当事業のうちIT制御は主として製造業の合理化・研究開発の自動化等を目的とした設備投資の対象であるため、比較的景況の影響を受け易い傾向があります。一方、当事業の中でも科学測定分野は科学分析・計測機器等に代表される企業の新製品開発を目的とする部門や品質管理部門を対象とするため、景気の動向に左右されにくく安定的な分野であります。当第2四半期連結累計期間においては科学分析機器が好調であったことに加え、バルブ等のアクチュエーターを扱う子会社が好調に推移しました。

以上の結果、IT制御・科学測定事業の当第2四半期連結累計期間における売上高は81億60百万円（前年同四半期比15.9%の増）、営業利益は3億12百万円（同46.9%の増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産の合計額は197億83百万円で、前連結会計年度末に比し33億95百万円の増加となりました。これは主として取引の伸張により、受取手形及び売掛金が26億67百万円増加したこと等によるものであります。

負債につきましては負債の合計額が134億90百万円で、前連結会計年度末に比べ34億40百万円の増加となりました。これは主として取引伸張により支払手形及び買掛金が13億92百万円増加し短期借入金も16億円増加したこと等によるものであります。

純資産につきましては純資産の合計額が62億92百万円で、前連結会計年度末に比べ45百万円の減少となりました。これは主として四半期純利益等による利益剰余金の増加等により株主資本が52百万円増加しましたが、株価低迷によりその他有価証券評価差額金が91百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

我が国経済は円高、海外主要国経済の景気減速や金融不安等によりマイナス要因も多く出ていますが、第4次補正予算案及び新年度予算案の執行が国内の設備投資需要を押し上げること、さらには円高により製造業の海外移転がさらに一段と加速してきている状況下、主要アジア諸国にネットワークを張り巡らしている当社グループにとっては新たな市場の拡大が期待できることでもあり、これらを確実に業績に結びつけることにより、さらに一段と業績の改善が見込まれます。

斯様な環境下、当社グループは半導体基板検査機の分野において画像処理の技術を駆使した新製品の発売開始をはじめ、アジレント社との業務提携によるラインアップの拡大により業界で唯一、ICT、FCT、AOI、X線検査の全てを揃えたメーカーとして、さらに大きな業績拡大が見込める上、日系企業の海外工場向け等の海外ビジネスも今後、一段と業績に寄与するものと思われております。

従って、第3四半期以降の業績もさらに一段と拡大が予想されることから、平成24年6月期の通期連結業績予想につきましては、平成24年2月2日に公表した修正業績予想の数字になるものと予想しております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	557,747	584,206
受取手形及び売掛金	6,924,067	9,591,921
有価証券	106,905	97,438
商品及び製品	372,659	340,900
仕掛品	370,085	428,211
原材料	514,598	595,255
その他	375,778	716,300
貸倒引当金	85,604	93,120
流動資産合計	9,136,237	12,261,115
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,289,258	4,289,258
その他(純額)	930,889	949,768
有形固定資産合計	5,220,147	5,239,027
無形固定資産		
	85,342	81,182
投資その他の資産		
投資有価証券	1,436,413	1,664,027
その他	592,319	632,355
貸倒引当金	82,445	94,675
投資その他の資産合計	1,946,288	2,201,707
固定資産合計	7,251,777	7,521,916
資産合計	16,388,015	19,783,031
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,270,022	6,662,753
短期借入金	3,300,000	4,900,000
未払法人税等	46,490	154,278
賞与引当金	91,189	76,046
役員賞与引当金	13,000	-
その他	666,367	987,316
流動負債合計	9,387,070	12,780,394
固定負債		
長期借入金	-	20,000
退職給付引当金	109,255	115,466
負ののれん	10,902	9,085
その他	543,389	565,835
固定負債合計	663,547	710,387
負債合計	10,050,617	13,490,782

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,440	1,441,440
資本剰余金	1,830,491	1,830,491
利益剰余金	3,574,450	3,637,249
自己株式	483,531	493,935
株主資本合計	6,362,851	6,415,245
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	254,250	346,180
その他の包括利益累計額合計	254,250	346,180
少数株主持分	228,797	223,184
純資産合計	6,337,397	6,292,249
負債純資産合計	16,388,015	19,783,031

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)
売上高	10,493,835	13,090,815
売上原価	8,886,460	11,147,422
売上総利益	1,607,374	1,943,393
販売費及び一般管理費	1,535,205	1,663,094
営業利益	72,169	280,298
営業外収益		
受取利息	3,522	8,316
受取配当金	7,120	9,213
仕入割引	15,430	17,640
持分法による投資利益	2,230	5,241
負ののれん償却額	1,817	1,817
助成金収入	4,431	25,744
雑収入	24,113	14,414
営業外収益合計	58,665	82,388
営業外費用		
支払利息	11,071	11,543
手形売却損	283	3,156
売上割引	1,732	1,704
為替差損	4,799	9,644
雑損失	383	2,038
営業外費用合計	18,269	28,088
経常利益	112,564	334,598
特別利益		
固定資産売却益	1,702	44
投資有価証券売却益	410	3,625
負ののれん発生益	1,357	1,292
債務免除益	-	11,000
特別利益合計	3,470	15,962
特別損失		
固定資産除却損	730	890
固定資産売却損	120	23
固定資産圧縮損	985	-
有価証券償還損	-	31,099
投資有価証券評価損	-	3,222
特別損失合計	1,836	35,235
税金等調整前四半期純利益	114,198	315,324
法人税等	55,906	155,045
少数株主損益調整前四半期純利益	58,292	160,278
少数株主利益又は少数株主損失()	2,899	14,851
四半期純利益	61,191	145,427

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	58,292	160,278
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	61,048	105,540
持分法適用会社に対する持分相当額	32	39
その他の包括利益合計	61,080	105,579
四半期包括利益	119,373	54,699
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	118,825	53,498
少数株主に係る四半期包括利益	547	1,200

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	114,198	315,324
減価償却費	70,060	88,967
債務免除益	-	11,000
負ののれん償却額	1,817	1,817
持分法による投資損益(は益)	2,230	5,241
貸倒引当金の増減額(は減少)	8,649	19,746
退職給付引当金の増減額(は減少)	2,209	6,211
賞与引当金の増減額(は減少)	18,331	15,903
役員賞与引当金の増減額(は減少)	-	13,000
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	149,230	-
受取利息及び受取配当金	10,642	17,530
支払利息	11,071	11,543
負ののれん発生益	1,357	1,292
有形固定資産売却損益(は益)	1,581	20
有形固定資産除却損	730	890
有価証券償還損益(は益)	-	31,099
投資有価証券売却損益(は益)	410	3,625
投資有価証券評価損益(は益)	-	3,222
売上債権の増減額(は増加)	2,599,085	2,635,521
たな卸資産の増減額(は増加)	112,066	85,224
仕入債務の増減額(は減少)	892,208	1,339,412
その他	331,968	15,675
小計	1,470,074	958,082
利息及び配当金の受取額	10,666	17,530
利息の支払額	11,071	11,543
法人税等の支払額	12,320	37,559
法人税等の還付額	92,863	2,402
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,389,935	987,252
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	1,207,310	79,430
有形固定資産の売却による収入	1,057	131
無形固定資産の取得による支出	16,346	14,959
有価証券の取得による支出	394,700	546,078
有価証券の償還による収入	99,400	247,642
定期預金の預入による支出	17,500	20,001
定期預金の払戻による収入	12,000	44,002
投資有価証券の取得による支出	80,988	191,088
投資有価証券の売却による収入	11,639	77,214
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	34,314
少数株主からの子会社株式取得による支出	2,000	-
出資金の回収による収入	100	-
貸付けによる支出	59,549	201,700
貸付金の回収による収入	11,188	176,227
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,643,010	473,724

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	3,000,000	1,600,000
長期借入金の返済による支出	18,000	-
自己株式の取得による支出	28,540	10,404
配当金の支払額	83,604	82,326
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,869,854	1,507,268
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,553	5,297
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	164,644	40,993
現金及び現金同等物の期首残高	676,373	627,651
現金及び現金同等物の四半期末残高	511,728	668,644

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年7月1日 至 平成22年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,417,503	7,041,841	10,459,345	34,490	10,493,835
セグメント間の内部売上高又は振替高	19,388	21,974	41,363	23,407	64,770
計	3,436,891	7,063,816	10,500,708	57,897	10,558,605
セグメント利益又は損失()	331	212,545	212,214	33,130	245,344

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	212,214
「その他」の区分の利益	33,130
全社費用(注)	173,175
四半期連結損益計算書の営業利益	72,169

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成23年7月1日至平成23年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,887,119	8,160,901	13,048,021	42,794	13,090,815
セグメント間の内部売上高又は振替高	27,330	40,536	67,867	29,633	97,501
計	4,914,450	8,201,438	13,115,889	72,427	13,188,316
セグメント利益	80,432	312,334	392,766	47,185	439,952

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	392,766
「その他」の区分の利益	47,185
全社費用(注)	159,654
四半期連結損益計算書の営業利益	280,298

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。